

令和4年度第1回

函館市廃棄物減量等推進審議会会議録

開催日時	令和4年8月23日（火） 15時00分～16時00分
開催場所	函館市環境部4階大会議室
議案	1 第3次函館市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況等について【公開】 2 その他【公開】
出席委員	澤村秀治委員, 青山森一委員, 一戸裕之委員, 柿崎陽子委員, 菅尚広委員, 長南武次委員, 中村善幸委員, 花田稔委員, 松崎静江委員, 渡部鯉子委員 <p style="text-align: right;">(計10名)</p>
欠席委員	小貫恭也委員, 川上啓委員, 川端和雄委員, 佐々木秀一委員, 澤田光成委員 <p style="text-align: right;">(計5名)</p>
事務局 出席者 職・氏名	池田幸穂環境部長 佐藤賢一環境部次長 小園敏弘環境推進課長 西谷光一施設整備担当課長 浜口哲一環境推進課主査 高橋一也環境推進課主査 橋本健二環境推進課主査 高畠学環境推進課主査 江刺家大輝環境推進課主任主事 野口智子環境推進課主事
他出席者	函館新聞社

<p>浜口主査</p>	<p>それでは、定刻になりましたので、ただいまから、令和4年度第1回函館市廃棄物減量等推進審議会を開催いたします。</p> <p>私は本日の進行役を務めます環境部環境推進課の浜口と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の審議会開催につきましては、新型コロナウイルス感染防止対策として、入り口でのアルコール消毒、マスクの着用などのご協力をお願いしております。</p> <p>また、飛沫感染等防止のため間隔を十分に確保した着席をお願いし、会議中は外気を取り入れるなどの換気を行いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>はじめに、本日の審議会は、委員15名中10名の出席がございますので、函館市廃棄物減量等推進審議会条例第6条第3項の規定により、審議会として成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>次に、昨年、審議会以降に委員の変更がございましたので、ご報告申し上げます。立身委員に代わりまして佐々木委員が、立浪委員に代わりまして菅委員が新たに委員になられております。</p> <p>それでは、本日ご出席いただいております委員の皆様をご紹介させていただきます。</p> <p>(各委員紹介)</p> <p>以上10名の委員の皆様のほか、本日所用のため欠席されておりますが、小貫委員、川上委員、川端委員、佐々木委員、澤田委員にも委嘱をしているところでございます。</p> <p>続きまして、事務局の出席者を紹介いたします。</p> <p>(事務局員紹介)</p> <p>議事に入ります前に、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>まず、先日郵送させていただいた資料ですが、審議会次第、審議会配付資料、審議会条例となっております。</p> <p>次に、本日机上配付の資料ですが、令和4年度清掃事業概要を配付しております。不足している資料はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、議事に入りたいと思います。規定により会議の議長は、会長が務めることとなっておりますので、澤村会長よろしくお願いいたします。</p>
<p>澤村会長</p>	<p>はい、本日はお忙しい中ご出席いただき、ありがとうございます。会長の澤村でございます。</p> <p>本日の廃棄物減量等推進審議会におきましては、委員の皆様のご意見、あるいは活発なご討議をいただき、この審議会として有意義な議</p>

	<p>論ができれば幸いかと考えております。よろしくお願いいたします。</p> <p>では、さっそく議事に入ります。</p> <p>議題（１）の第３次函館市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
小園課長	<p>あらためまして環境部環境推進課の小園でございます。資料２ページからの第３次函館市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況等について、ご報告いたします。</p> <p>（「第３次函館市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況等について」説明）</p>
澤村会長	<p>はい、ありがとうございます。色々疑問に思う点もあるかと思いますので質問していただくということなのですが、ただいまのご説明につきまして、ご意見あるいはご質問がございましたら、委員の皆様からどうぞ、手を挙げてください。</p>
松崎委員	<p>松崎と申します。</p> <p>先ほど、人口と世帯数の話が出ましたけれども、函館市の人口は毎年減少しており、高齢化が進んできているということを聞いております。その高齢の方々が、既製品という言葉は失礼な言葉かもわかりませんが、そういう出来合いのものを食べている方が多いとも聞いております。</p> <p>先ほど、食品ロスのご説明の中で、発生した食品ロスのうち、約半分が未使用食品とのお話もありましたが、周知啓発の際に、そうした既製品を利用する場合の注意事項などを強調して標記し、各町会に届けていただくことはできないでしょうか。</p>
澤村会長	<p>はい。今の件は、事務局の方からよろしいですか。</p>
小園課長	<p>食品ロスの削減についてのご質問ですが、確かにまだ食べることができるのに、捨てられている食品は一定程度あると思います。</p> <p>市としても、食品ロスの削減に取り組んでおりまして、先ほどの説明でも触れましたが、「てまえどり運動」であるとか、不要となった食品の寄付を募って、必要な方に利用してもらおう「フードドライブ」といったことにも取り組んでおります。</p> <p>また、そうした周知啓発については、市のホームページや環境部ニュースなど、町会の回覧板も含め、色々な媒体を使って周知をしておりますが、今後についても、分かりやすい周知に努めてまいりたいと考えております。</p>
澤村会長	<p>はい。他にございますでしょうか。</p> <p>私からも二点。リサイクルの部分において、資源回収の中で、雑が</p>

	<p>みの回収を行っているということなんですけれども、これはもう既に十分広報されているんでしょうか。</p>
小園課長	<p>いわゆる「雑がみ」の周知についてですが、雑がみを資源回収に出せばリサイクルできるということは、広報紙やホームページ等により、これまでも周知をしているところですが、知っている方は当たり前前に知っておりまして、わざわざ広報しなくても常識だといったご意見がある一方で、知らない方は、リサイクル以前に「雑がみ」について全く知らないといった方もおられると思っています。</p> <p>昨年度、モデル区域を設定して、雑がみの周知を行ったのですが、チラシにより町会さんの回覧板で周知する方法、町会さんのご協力を頂いて、雑がみの回収袋を町会加入世帯に配布する方法、そして、市の職員が全世帯に雑がみ回収袋を配布する方法と3通りの方法で周知を試みました。その結果、当然といえば当然なのですが、全世帯に回収袋を配布すると、最も大きな効果がありました。これは、町会未加入世帯も含めて全世帯に個別に周知したことで、未加入世帯の方々も、資源回収を利用できるということも含めて周知できたことが、大きな効果につながったと思っています。逆に言うと、効果があったということは、周知が不十分な面もあったということでもありますので、そういった意味では、さらに周知をする意義はまだあると思っております。</p>
澤村会長	<p>はい、わかりました。他にないでしょうか。渡部委員どうぞ。</p>
渡部委員	<p>普段のごみ回収で月に2回ですか、缶・びん・ペットボトルの回収があると思いますが、回収日に出したのに、回収できませんでしたというシールが貼られることがあります。何が悪くて収集できなかったのか、詳しく記載がないことから、収集されなかった理由が分からないということもあると思います。環境部さんに問い合わせればよいのかもしれませんが、お年寄りの方だと、遠慮してしまって、そこまでできないということもあるのではないのでしょうか。シールに収集できない理由を詳しく記載することはできないのでしょうか。</p>
小園課長	<p>回収日に回収されないごみがあり、シールが貼ってあったけれども、その理由が詳しく記載されておらず、分からないということかと思えます。</p> <p>本当はそこに詳しく理由を書けばよいのでしょうけれども、回収する世帯数が多くてなかなか詳しく記載できないものと思います。これはお願いになってしまいますが、理由がどうしても解からない場合は、遠慮なさらずに、環境部までお問い合わせいただければと思いま</p>

	す。お手数ですが、よろしくお願いいたします。
澤村会長	他に何かございますか。私からもう一点。 レジ袋削減の関係で、レジ袋が有料化となりましたが、コンビニサイズの小さいごみ袋を作って、レジ袋の代わりに配り、それをレジ袋として使用したあとで、ごみの排出にも利用するといった取り組みもあると思います。こういったことはできませんか。
小園課長	自治体によって違いがあるのですが、単純にビニール袋の料金だけで販売しているごみ袋と、ごみ処理手数料を負担していただくためのものがありまして、函館市の場合は、2円／ $\frac{1}{10}$ の手数料が入った価格となっております。手数料なものですから、サービス行為として無料で配布することは、難しい面があると思いますが、面白い取り組みかと思えます。
澤村会長	はい、可能であれば検討いただければと思います。 他いかがでしょうか。松崎委員どうぞ。
松崎委員	缶・びん・ペットボトルについてお話が出されましたが、平成17年度頃、環境部さんで、A3カラーの大きいポスターを各町会にくださいました。そのポスターがとても分かりやすかったのですが、大きいポスターなどを作り、市民や町会に配布して、会館なり、人の出入りの多いところに貼っていただくとか、そういうお考えはないですか。
小園課長	全戸配布については、予算の関係もあるので、難しさもあると思いますが、ご希望のある町会さんに配布することはできると思いますので、ご相談いただければと思います。
澤村会長	はい、他いかがでしょうか。ありませんか。 では、議題（2）のその他で、何かありますでしょうか。 事務局から何かありますか。
浜口主査	はい、事務局からですが、後日審議会の議事録を作成しまして、内容のご確認をお願いする予定ですので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
澤村会長	はい、その他全体を通して、何かご意見等ございますでしょうか。 また、事務局から何かありますか。 ないようですので、これをもちまして、令和4年度第1回函館市廃棄物減量等推進審議会を終了したいと思います。
浜口主査	以上で本日の審議회를閉会といたします。委員の皆様、長時間にわたりありがとうございました。